

# ともに守る 安全・安心な暮らしを守り支えるまち

## ■道路維持のための修繕を行いました。

道路や橋を安全に長く使えるようにするため、調査・点検を継続して実施しています。令和5年度は、三石台と城山台を繋ぐ（市道慶賀野垂井線の）橋谷大橋や三石台にある慶賀野歩道橋の補修工事を完了したほか、鉄道を跨ぐ跨線橋の補修工事に係る設計などを開始しました。



## ■消防庁舎防災機能強化緊急整備工事を行いました

災害時の消防庁舎機能確保のため、非常用発電機の更新、燃料タンクの増設、燃料ポンプの新設などの整備工事を行いました。また当該工事や北消防署給油設備などの整備に向けた設計等委託料を支出しました。



## ■SDGs 交付金事業を行いました

住民自治の振興と市民協働によるまちづくりを推進するために、市内の区・自治会を対象に、持続可能な地域コミュニティ発展のための交付金を交付しました。

## ■令和5年6月豪雨災害などの復旧事業

令和5年6月に和歌山県北部に発生した線状降水帯による大雨の影響で土砂災害などが市内各地で発生しました。道路や施設の修繕費、農地などの小規模災害に対する補助金などを支出しました。

## ■地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み

地域包括ケアシステムとは、高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを続けられるよう、地域の互助を高め、地域全体で高齢者などの生活を支える体制づくりを進めています。令和5年度は、住民主体で行う高齢者移動支援に使用する車両の購入費や、地域活動支援を活性化するための研修費などを支出しました。



高野口地区の移動支援車両

# 令和5年度に実施した主な事業

## ともに創る 産業の振興と雇用を創出し定住できるまち

## ■ふるさと橋本応援寄附金（歳入）

市の魅力や地域産品を全国にアピールし、ふるさと納税による歳入の確保に取組みました。寄附総額は年々増加しており、令和5年度は初めて5億円（対前年度比115%）を突破しました。



▲橋本市の特産品（ぶどう・柿）

## ■転入夫婦に新築住宅取得補助金を交付しました

子育て世代の転入を増やし、人口の増加を図るため、新築住宅を取得して転入する40歳未満の夫婦に対して補助金の交付を行いました。令和5年度では、129人がこの補助金を受けて転入しました。

## ■橋本ふるさと便事業（農業・商工）

市の産品の販売促進を図るため、市内の農家や事業者などが生産した農産物や商工製品などを全国の消費者に届ける際の送料を補助しました。

## ■和歌山はしもとオムレツ推進協議会補助金

協議会で、橋本市産のたまごのPRと地元飲食店の支援を行うための取組みを進めています。令和5年度では、オムレツのマスコットキャラクター「オムピッピー」が誕生し、キャラクターを活用したプロモーションを実施しました。



▲オムピッピー



▲詳しくは市ホームページ

## ■工業団地造成事業

雇用の拡大、地域経済の活性化を図るため、和歌山県・橋本市・南海電気鉄道株式会社が共同で開発を進めている工業団地「あやの台北部用地」について、昨年度に続き造成工事などを進めました。本年12月から分譲手続きを開始します。



## 橋本市の財政指標

財政状況を示す財政健全化判断比率（右表）では、いずれも危険信号とはなっていませんが、下記の財政力指数や経常収支比率では、和歌山県内の他市と比べて市税など自力で得る収入が少なく、お金の使い道の自由度が低くなっています。

### 財政力指数 0.450

標準的な行政サービスを行うためのお金を自ら賄える割合（数値が高いほど財政に余裕がある）

県下9市中6位 平均0.501

### 経常収支比率 102.3%

市税など経常的に入るお金が借金の返済など義務的な経費に充てられる割合（数値が高いほど財政にゆとりがない）

県下9市中8位 平均97.5%

## 財政健全化判断比率

指標	内容	橋本市	危険信号 早期健全化基準 <sup>(※)</sup>
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	12.66%
連結実質赤字比率	すべての会計の赤字の割合	赤字なし	17.66%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	12.2%	25%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	34.2%	350%

※この基準を超えると、健全化計画を作成し、財政状況の立て直しに取り組む必要があります。

## 一般会計の決算状況

収入	307億4,448万円	支出	303億1,694万円
----	-------------	----	-------------

## 公営企業会計の決算状況

民間企業のように、利用料金などの収益で運営する会計

会計名	収入	支出	差し引き	
水道	収益的収支	18.6億円	16.5億円	2.1億円
	資本的収支	1.9億円	6.0億円	△4.1億円
下水道	収益的収支	17.6億円	16.9億円	0.7億円
	資本的収支	14.7億円	19.3億円	△4.6億円
病院	収益的収支	72.7億円	81.7億円	△9.0億円
	資本的収支	7.3億円	11.4億円	△4.1億円

## 特別会計の決算状況

一般会計とは別に、独立して経理を行う会計

会計名	収入	支出	差し引き
国民健康保険	70.7億円	69.6億円	1.1億円
住宅新築資金等貸付	1.1億円	1.1億円	0円
駐車場	276万円	227万円	49万円
墓園	2,570万円	2,206万円	364万円
農業集落排水	1.4億円	0.9億円	0.5億円
土地区画整理	9,588万円	9,276万円	312万円
介護保険	68.3億円	66.3億円	2.0億円
後期高齢者医療	20.3億円	20.0億円	0.3億円
工業団地造成	9.1億円	9.1億円	0.06億円